

研究内容の情報公開文書

情報公開の方法：東京農工大学のウェブサイトで公開する

承認番号	N0:30-44
研究課題名	キャラクター・ラーニング・メソッド(CLM)の心理状態への効果の検討
研究の意義・目的	本研究では、キャラクター・ラーニング・メソッド(CLM)に基づいた実習前後の心理面のアンケート調査によって実習の効果について検討を行うことを目指している。キャラクター・ラーニング・メソッド(CLM)は、動物キャラクターの役割になってグループワークを行うことを通し、自らの個性を再発見し常識や固定概念にとらわれない自由な発想を引き出すことを目的とした教育プログラムであり、開発者である株式会社 ヌールエ の筒井 一郎らによってこれまで複数の大学等で実施されてきている。このプログラムに基づく実習は、学生が自己理解を深め研究者としての独創性や協調性を育むことに役立つと考えられる。
研究期間	研究開始日（予定） 2018年11月30日 ～ 研究終了日 2021年3月31日
研究対象者の範囲	2018年11月30日（金）と2019年1月25日（金）の工学部応用分子化学科1年の工学実験基礎教育、2018年12月14日（金）、12月18日（火）の農学部応用生物科学科2年Aクラスの学生実験、および、2018年12月7日（金）、12月21日（金）の農学部応用生物科学科2年Bクラスの学生実験に参加する東京農工大学の学生
利用又は提供する資料・情報の項目	個人の属性についての情報（姓名のアルファベットの頭文字、性別、誕生月日）と心理面についての質問（38項目）、およびテーマ（例、食糧問題について気が付くことや解決策、私は…という文を多数完成する、など）についてのアイディアの自由記載欄からなるアンケート用紙を実習の前後に配布し、記入後にその場で回収する。また、実習の様子を写真と動画で記録し参加者の様子を振り返る。
利用者の範囲	自施設のみ
研究機関の情報	【研究代表者】 所属：東京農工大学 保健管理センター 職名：教授 氏名：原田賢治
代表者の URL	http://web.tuat.ac.jp/~health/
拒否機会の保障	本研究は、対象となる学生本人からの同意に基づいておこなわれます。本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。研究への参加を拒否されても、不利益等を受けることは一切ありません。また、対象者が未成年である場合には、本研究が実施又は継続されることについて、対象者の親権者又は未成年後見人が拒否できる機会が保障されています。
拒否を受け付ける方法	東京農工大学 保健管理センター 職名：教授 氏名：原田賢治 〒183-8538 東京都 府中市 晴見町 3-8-1 電話：042-367-5547 FAX：042-367-5559 手紙、電話、ファックスなどで連絡してください。 (個人情報保護の観点からこの告知に関してブログ記事への書き込みは出来ないようにしております。)